

# 中島たくや 4年間の軌跡 PhotoAlbum

▼岩手県の震災ガレキを視察



▼議会審議の一コマ



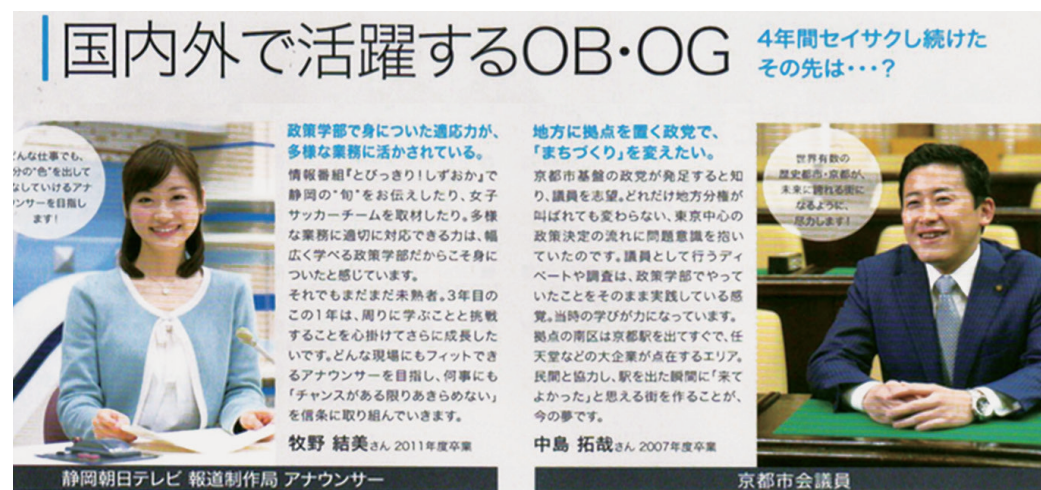
▼予算要望を副市長に提出。



▼松尾大社での清掃奉仕



▼同志社大学のパンフレットに掲載



▼松尾大社の青年会で活動中



▼京都マラソンでボランティア



▼福知山市で災害ボランティア



▼京都マラソンを完走!!



▼ポンプ操法の1番手を担当



▼左京区京北で災害ボランティア



▼夏休みの愛のパトロール



▼定例勉強会で政策提言



▼稲荷祭にも毎年参加



## プロフィール

昭和58年12月13日生まれ。  
同志社大学政策学部卒。  
金融ハイテクベンチャー(東証1部)を経て、  
京都党の結党に参画、政調会長に就任。  
平成23年4月、4,073票をいただき初当選。  
唐橋消防団員。松尾大社大宮社青年会副会長。



## 中島 拓哉 事務所

〒601-8452  
京都市南区唐橋堂ノ前町1  
(九条七本松東入ル)

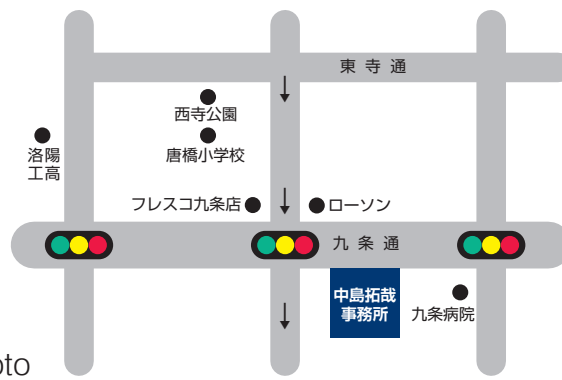
☎ 075-691-599 ☎ 075-320-1385

✉ info@nakajimatakuya.com

🌐 http://nakajimatakuya.com

📧 @nakajimata

📍 https://www.facebook.com/nakajima.takuya.kyoto



市会議員

京都党  
KYOTO PARTY  
地域政党

# 中島たくや新聞

## 4年間の総集編 第15号



京都党は行財政改革の急先鋒として議会で税金の使い方を正してきました。

あれもやります、これもやります。

選挙のたびのバラマキが借金大国を生み出しました。

市民ひとりあたりの借金は1,000万円もあります!!

**だからこそ、京都党は行財政改革を最優先で訴え続けました。**

**そして、行財政改革で生み出したお金でひとに優しいまちづくりを訴えております。**

4年間の取り組みを総集編でお伝えします。ぜひ、ご高覧ください!!

当選発表直後の歓喜の瞬間



中島たくやの 4年間の実績!!

お役所仕事に喝!!



京都党 マニフェスト2015

## 中島たくや 4年間の総集編 ラインナップ



地域政党 京都党 とは?

京都党メンバー(平均年齢34才)



南区まちづくり プラン

西大路駅周辺を美しくする会





# 中島たくやの4年間の実績!!

## 1 新人議員で初の副委員長に就任

→ 1年目からまちづくり委員会の副委員長に就任。3年目、4年目は交通水道消防委員会の副委員長に就任(13年、14年)。

## 2 外郭団体の外郭団体を廃止に追い込む

→ 7,122万円 → 5,743万円 (年1,379万円の削減!!)  
天下り団体への随意契約を徹底追及しムダを削減。

## 3 外郭団体の放漫経営を正す。

→ 1,839万円 → 0万円 (年1,839万円の削減!!)  
放置自転車を開発するアイドルグループが廃止へ

## 4 二重行政の見直しを追求 (★京都新聞に掲載)

→ 2,142万円 → 410万円 (年1,732万円の削減!!)  
排出権取引制度の問題点を指摘

## 5 不適切な出張手当の見直し (★京都新聞に掲載)

→ 360万円 → 220万円 (年140万円の削減!!)  
消防局の東京出張の厚遇手当が見直しへ

## 6 JR西大路駅のバリアフリー化の決定。

→ まちづくり委員会の副委員長としてその必要性を訴える  
これから整備計画を策定し20年までに実現の見通し

## 7 防災ポータルサイトのリニューアル (★京都新聞に掲載)

→ 2013年8月の豪雨時にサイトがダウン  
問題点を指摘し全面的な改修が早急に実現

## 8 歩行者優先のまちづくり

→ 堀川高校前、西陣、陶化小学校前の歩道橋の撤去の方針  
歩道橋の維持管理費より撤去費用のほうが格安

## 9 九条車庫の清掃活動。

→ 九条車庫の周辺ゴミを拾い集めて議会に持ち込む  
お役所仕事を正して幹部職員による清掃が実施へ



# 重点政策 市民の一生に向き合います。

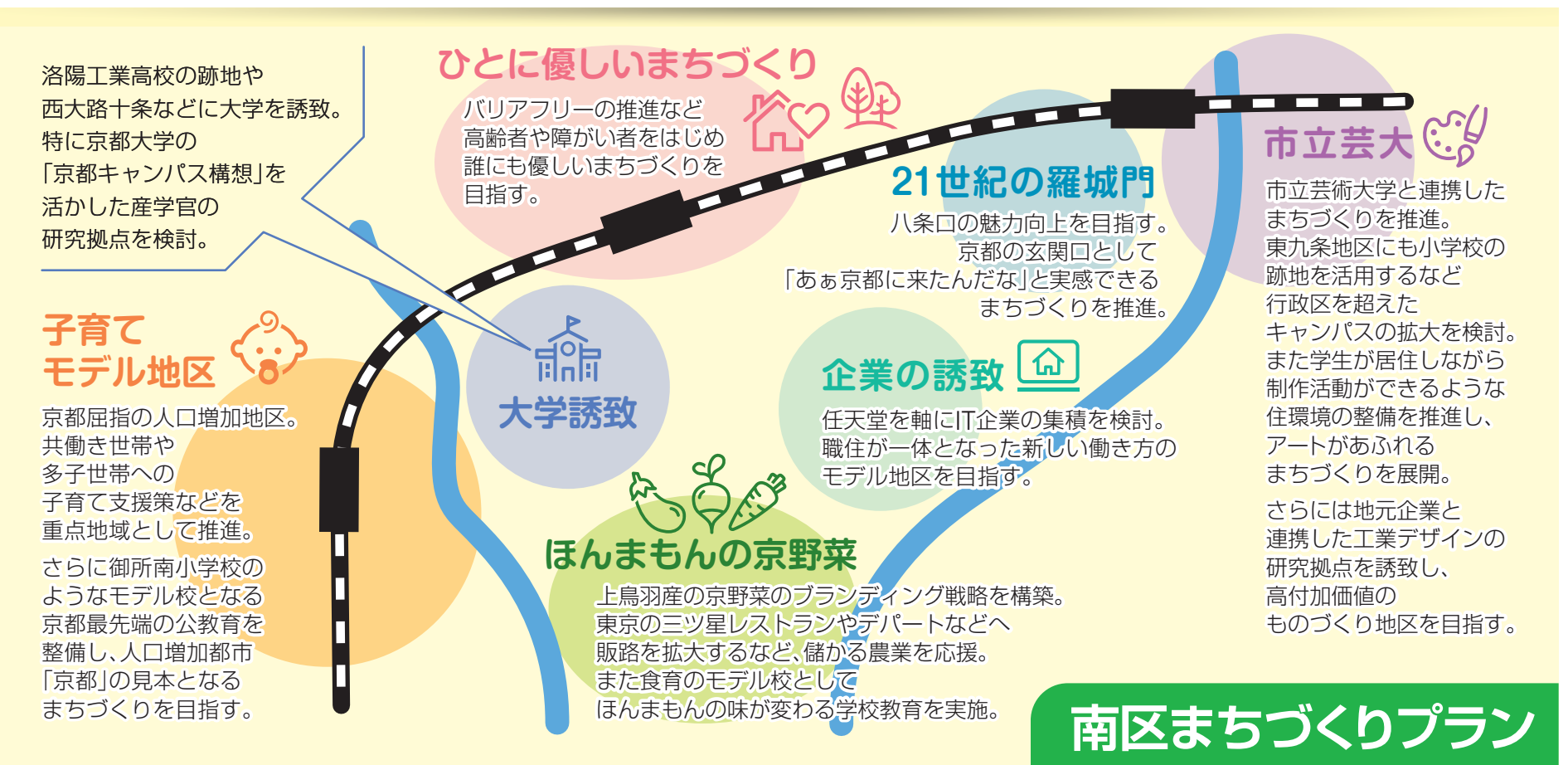


日本一の大学進学率を! 御所南、堀川だけじゃない  
これからの京都の公教育の課題は学力中間層の底上げ。国公立大学の合格者数が府内の公立校で1位(04年)となった塔南高校の奇跡を参考に、学習への動機付けと家庭学習の徹底を推進し、京都全体の学力の底上げを目指します。

地元企業で就職を! 若者の所得のUPも大切  
京都で学び、京都で働く。全国屈指の大学数を誇る京都。大学生と地元企業のマッチングにより、いつまでも京都で生活できる環境を構築します。若者への所得移転が少子化対策には不可欠。そのための儲かる町「京都」をつくりまします。

保育所整備と拡充 多子世帯は町の宝  
男女ともに働きながら子育てができる社会へ。夜間などの一時保育や病児保育をさらに拡充し子育て環境の整備を推進します。さらには出生率のV字回復を目指して、三人兄弟、双子など大家族への支援を大幅に拡充します。

健康寿命を伸ばします 治す医療から防ぐ医療へ  
健康寿命が日本一の京都へ。いつまでも元気で楽しい社会。そのために食事やスポーツなどで自立して健康管理ができる仕組みを構築し予防医療を徹底します。孫と一緒に予防医療を学べる食育などの学校教育も検討します。



## 南区まちづくりプラン



# 京都党 マニフェスト2015

## 1 府市合作 都市経営の新気流

京都市を核とした大京都を。東京、大阪経済圏に対抗するために京都市と周辺自治体の連携を強化します。京都市南部のらくなん進都(高度集積地区)の発展には向日、長岡京、久御山をはじめとした府下の市町村との連携が不可欠。企業誘致だけでなく、消防、水道、交通などの連携で二重行政などの市民負担を軽減しながら、市民サービスの向上を目指します。

## 2 財政再建 未来に責任を持つ

お金がない。将来が不安。だからこそ財布の紐も固くなる。そして景気がよくなる。この悪循環を断ち切るために必要なのは安定した財政基盤です。そのためには、ごみ収集業務の民間委託をはじめ、業務を全面的に見直します。3割の事業廃止と3割の経費削減で、2兆円を超える市債を30年間で返済し、その後は自治体経営初の無借金経営都市を目指します。

## 3 発想の転換 価値観を、仕組みを変える

京都の復権。皇室の一部を京都にお戻り頂く双京構想により文化首都「京都」を確立します。園遊会の京都御所や桂離宮での開催も提言します。そしてリニアの京都誘致や副首都構想などの国家戦略と連携し京都の都市格向上を目指します。さらには交通局の民営化、観光税の創設、受動喫煙防止条例などタブーなき立場で新しい発想を京都市政に提言します。

# 地域政党 京都党とは



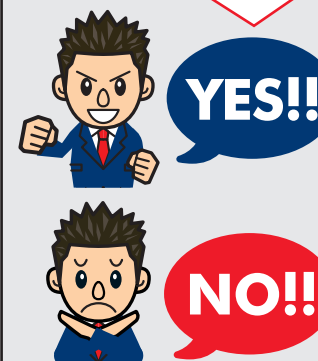
2010年8月に結党した京都発のベンチャー政党。国政の風にかれることなく、京都のまちづくりをど真ん中に見据える地域政党。行財政改革の急先鋒。2011年、議員定数削減の署名活動を主導。市民与党として、組織や団体の支援を受けずに、しがらみ政治を一掃中。現在、市議4名。

## 主要政策

- ① 行財政改革
- ② 文化首都構想
- ③ リニアの京都誘致

最高顧問	堀場雅夫 (堀場製作所創業者)
顧問	高木壽一 (京都市元副市長) 渡邊隆夫 (京都府中小企業振興連盟会長)
政策顧問	村田晃嗣 (同志社大学法学部教授) 風間規男 (同志社大学政策学部教授) 溝部英章 (京都産業大学法学部教授) 他

組合、中央がらみに共産党も沈黙。正論でぶつかる、ただひとつの京都党。与党でもなく、野党でもなく、是々非々で市会論戦をリード



- 強烈的な財政健全化
- 文化首都構想
- 京都のリニア誘致
- 子育て支援
- 京都ブランド戦略
- 住みたくなるまちづくり
- 観光税の創設
- 府市合作
- 将来への負担先送り
- 公務員厚遇
- 二重行政
- ごみ収集職員の新規採用
- パラマキ補助金
- 議員の海外視察
- ご都合主義の景観条例